

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年1月15日(2009.1.15)

【公開番号】特開2007-209799(P2007-209799A)

【公開日】平成19年8月23日(2007.8.23)

【年通号数】公開・登録公報2007-032

【出願番号】特願2007-137269(P2007-137269)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 4 C

【手続補正書】

【提出日】平成20年11月21日(2008.11.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、

制御を行う際に発生する変動データを記憶する遊技制御用変動データ記憶手段を有し、  
遊技の進行を制御する遊技制御用マイクロコンピュータと、

前記遊技制御用マイクロコンピュータからのコマンドに応じて、遊技機に設けられる演出用電気部品を制御するための処理を行う演出制御用マイクロコンピュータと、

前記遊技制御用マイクロコンピュータからのコマンドに応じて、遊技媒体の払出の制御を行う払出制御用マイクロコンピュータと、

遊技機への電力供給が停止していても前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を所定期間保持させることができ記憶内容保持手段と、

所定電源電圧の電圧低下を検出して、電源断の発生を検出したときに検出信号を出力する電源監視手段と、

遊技媒体を検出するための遊技媒体検出手段と、

操作に応じて操作信号を出力する初期化操作手段とを備え、

前記遊技制御用マイクロコンピュータは、

前記演出制御用マイクロコンピュータと、前記払出制御用マイクロコンピュータと、に  
対してコマンドデータと、コマンドデータの取込を指示する取込信号とを出力するための  
コマンド出力処理を同一のサブルーチンをコールして実行し、

前記検出信号の入力に応じて、前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定に用いるチェックデータの作成処理を含む遊技制御用電力供給停止時処理を実行し、

電力供給が開始されたときに、前記初期化操作手段から前記操作信号が入力されているか否かを判定し、

前記初期化操作手段からの前記操作信号が入力されていれば、前記チェックデータにもとづく前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定を行うことなく、前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を初期化し、

前記初期化操作手段から前記操作信号が入力されていないと判定されたときに、前記チェックデータにもとづいて前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの

判定を実行し、

前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常であると判定されたことを条件に、前記遊技制御用変動データ記憶手段に保存されていた記憶内容にもとづいて制御状態を前記遊技制御用電力供給停止時処理を開始したときの状態に復旧させる遊技制御用状態復帰制御を実行し、

前記初期化操作手段からの前記操作信号が入力されているか否かを、前記遊技媒体検出手段から出力される信号が有効と判定される遊技媒体検出判定期間よりも短い要求検出判定期間で判定する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、

遊技の進行を制御する遊技制御用マイクロコンピュータと、

前記遊技制御用マイクロコンピュータからのコマンドに応じて、遊技機に設けられる演出用電気部品を制御するための処理を行う演出制御用マイクロコンピュータと、

制御を行う際に発生する変動データを記憶する払出制御用変動データ記憶手段を有し、前記遊技制御用マイクロコンピュータからのコマンドに応じて、遊技媒体の払出の制御を行う払出制御用マイクロコンピュータと、

遊技機への電力供給が停止していても前記払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容を所定期間保持させることができ記憶内容保持手段と、

所定電源電圧の電圧低下を検出して、電源断の発生を検出したときに検出信号を出力する電源監視手段と、

遊技媒体を検出するための遊技媒体検出手段と、

操作に応じて操作信号を出力する初期化操作手段とを備え、

前記遊技制御用マイクロコンピュータは、前記演出制御用マイクロコンピュータと、前記払出制御用マイクロコンピュータと、に対してコマンドデータと、コマンドデータの取込を指示する取込信号とを出力するためのコマンド出力処理を同一のサブルーチンをコールして実行し、

前記払出制御用マイクロコンピュータは、

前記検出信号の入力に応じて、前記払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定に用いるチェックデータの作成処理を含む払出制御用電力供給停止時処理を実行し、

電力供給が開始されたときに、前記初期化操作手段から前記操作信号が入力されているか否かを判定し、

前記初期化操作手段からの前記操作信号が入力されれば、前記チェックデータにもとづく前記払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定を行うことなく、前記払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容を初期化し、

前記初期化操作手段から前記操作信号が入力されていないと判定されたときに、前記チェックデータにもとづいて前記払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定を実行し、

前記払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常であると判定されたことを条件に、前記払出制御用変動データ記憶手段に保存されていた記憶内容にもとづいて制御状態を前記払出制御用電力供給停止時処理を開始したときの状態に復旧させる払出制御用状態復帰制御を実行し、

前記初期化操作手段からの前記操作信号が入力されているか否かを、前記遊技媒体検出手段から出力される信号が有効と判定される遊技媒体検出判定期間よりも短い要求検出判定期間で判定する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

遊技制御手段の他に複数の電気部品制御手段が設けられている場合には、遊技制御手段は、それぞれの電気部品制御手段に対して制御指示のためのコマンドを送信する必要がある。すると、遊技制御手段のコマンド送信のためのプログラム容量が増大することになる。このことは、電気部品制御手段の数が多いほど顕著である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

そこで、本発明は、コマンドの送信に関する遊技制御手段のプログラム容量の増大を防止できる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明による遊技機は、遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、制御を行う際に発生する変動データを記憶する遊技制御用変動データ記憶手段を有し、遊技の進行を制御する遊技制御用マイクロコンピュータと、遊技制御用マイクロコンピュータからのコマンドに応じて、遊技機に設けられる演出用電気部品を制御するための処理を行う演出制御用マイクロコンピュータと、遊技制御用マイクロコンピュータからのコマンドに応じて、遊技媒体の払出の制御を行う払出制御用マイクロコンピュータと、遊技機への電力供給が停止していても遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を所定期間保持させることができ可能な記憶内容保持手段と、所定電源電圧の電圧低下を検出して、電源断の発生を検出したときに検出信号を出力する電源監視手段と、遊技媒体を検出するための遊技媒体検出手段と、操作に応じて操作信号を出力する初期化操作手段とを備え、遊技制御用マイクロコンピュータは、演出制御用マイクロコンピュータと、払出制御用マイクロコンピュータと、に対してコマンドデータと、コマンドデータの取込を指示する取込信号とを出力するためのコマンド出力処理を同一のサブルーチンをコールして実行し、検出信号の入力に応じて、遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定に用いるチェックデータの作成処理を含む遊技制御用電力供給停止時処理を実行し、電力供給が開始されたときに、初期化操作手段から操作信号が入力されているか否かを判定し、初期化操作手段からの操作信号が入力されていれば、チェックデータにもとづく遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定を行うことなく、遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を初期化し、初期化操作手段から操作信号が入力されていないと判定されたときに、チェックデータにもとづいて遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定を実行し、遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常であると判定されたことを条件に、遊技制御用変動データ記憶手段に保存されていた記憶内容にもとづいて制御状態を遊技制御用電力供給停止時処理を開始したときの状態に復旧させる遊技制御用状態復帰制御を実行し、初期化操作手段からの操作信号が入力されているか否かを、遊技媒体検出手段から出力される信号が有効と判定される遊技媒体検出判定期間よりも短い要求検出判定期間で判定することを特徴とする。

また、本発明による遊技機の他の態様は、遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、遊技の進行を制御する遊技制御用マイクロコンピュータと、遊技制御用マイクロコンピュータからのコマンドに応じて、遊技機に設けられる演出用電気部品を制御す

るための処理を行う演出制御用マイクロコンピュータと、制御を行う際に発生する変動データを記憶する払出制御用変動データ記憶手段を有し、遊技制御用マイクロコンピュータからのコマンドに応じて、遊技媒体の払出の制御を行う払出制御用マイクロコンピュータと、遊技機への電力供給が停止していても払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容を所定期間保持させることができ記憶内容保持手段と、所定電源電圧の電圧低下を検出して、電源断の発生を検出したときに検出信号を出力する電源監視手段と、遊技媒体を検出するための遊技媒体検出手段と、操作に応じて操作信号を出力する初期化操作手段とを備え、遊技制御用マイクロコンピュータは、演出制御用マイクロコンピュータと、払出制御用マイクロコンピュータと、に対してコマンドデータと、コマンドデータの取込を指示する取込信号とを出力するためのコマンド出力処理を同一のサブルーチンをコールして実行し、払出制御用マイクロコンピュータは、検出信号の入力に応じて、払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定に用いるチェックデータの作成処理を含む払出制御用電力供給停止時処理を実行し、電力供給が開始されたときに、初期化操作手段から操作信号が入力されているか否かを判定し、初期化操作手段からの操作信号が入力されれば、チェックデータにもとづく払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定を行うことなく、払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容を初期化し、初期化操作手段から操作信号が入力されていないと判定されたときに、チェックデータにもとづいて払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定を実行し、払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常であると判定されたことを条件に、払出制御用変動データ記憶手段に保存されていた記憶内容にもとづいて制御状態を払出制御用電力供給停止時処理を開始したときの状態に復旧させる払出制御用状態復帰制御を実行し、初期化操作手段からの操作信号が入力されているか否かを、遊技媒体検出手段から出力される信号が有効と判定される遊技媒体検出判定期間よりも短い要求検出判定期間で判定することを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明によれば、遊技制御用マイクロコンピュータが、演出制御用マイクロコンピュータと、払出制御用マイクロコンピュータと、に対してコマンドデータと、コマンドデータの取込を指示する取込信号とを出力するためのコマンド出力処理を同一のサブルーチンをコールして実行するように構成したので、遊技制御プログラムのプログラム容量を減らすことができる効果がある。